



桜だより

伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

1月7日（火）



今日は寒いけれども、雲1つない、太陽がピカッと輝く見事な晴天でした。3学期の始業式を迎えるにあたり、絶好のお天気となりました。

子どもたちが冬休みを家族と楽しく過ごし、大きな事故無く、再び元気に学校に戻ってきてくれたことを大変嬉しく思います。

2学期末に多くの児童がインフルエンザ等で欠席したことから、安全面を考慮し、体育館で一堂に介することは避けて、今回は動画配信

による始業式を行いました。校歌斉唱の後、私からは、以下の内容について、お話しをしました。

「全校生の皆さん、おはようございます。冬休み中は、元気に過ごしていましたか？

さて、新年を迎えましたが、今年は十二支で何年か分かりますか？

そう、へび年ですね。へびは、自分の皮を脱ぎ捨てる度に、体が大きく成長していくことから、人々の生活に『新たな始まり』や『変化をもたらす』と考えられています。

皆さんは、もう今年1年の目標を立てましたか？今年はへび年ですので、ぜひ、新たなことに挑戦してもらいたいです。

また、2学期の終業式で、『友達を大切にすることを目標に加えてくださいね。』と伝えましたが覚えていますか？

3学期は、1年を締めくくる大切な学期です。友達を大切に、友達と共に、学校生活を楽しみましょう！特に、6年生にとっては、小学校生活最後の学期となります。たくさん良い思い出を作りましょう！」

始業式の後、各教室を回っていると、席替えをしたり、係活動や掃除場所を決めたり、冬休み中は静まりかえっていた学校でしたが、子どもたちの元気な声で一気にスイッチが入った感じがしました。

3学期も、子どもたち一人一人が、今日の太陽のようにピカッと輝くことを期待しています。

